

平成28年度6月補正予算債務負担行為の概要

| 事 業 名 | 担 当 課 |
|-------------------|-------|
| 史跡鳥取城跡擬宝珠橋復元整備事業費 | 文化財課 |

[単位:千円]

| 区分 | 限度額 | 期 間 | 財 源 内 訳 | | | | |
|-----|---------|-----------------|---------|--------|---------|-------|-------|
| | | | 国 | 県 | 起 債 | そ の 他 | 一般財源 |
| 補正前 | 433,630 | 平成 29 年度 | 216,815 | 72,272 | 137,300 | | 7,243 |
| 補正後 | 433,630 | 平成 29 年 ～ 30 年度 | 216,815 | 72,272 | 137,300 | | 7,243 |

【事業の目的】

史跡鳥取城跡保存整備基本計画策定時、平成30年度頃完成を目標に事業を進めてきた史跡鳥取城跡大手登城路復元整備事業のうち、文化庁の復元要件を満たす擬宝珠橋の復元工事を実施する。

【事業の内容】

平成28年度当初予算において擬宝珠橋復元整備事業費の債務負担行為を行っていたが、文化庁との協議で工法の見直しがあり、工期が延びる見通しのため、平成30年度まで債務負担行為を変更する。

- ・復元対象物
 擬宝珠橋 構造:木造橋
 規模:長さ36m、巾6m
- ・工事内容
 既存コンクリート製橋梁を撤去し、木造橋を復元する。

【これまでの関連する取組み】

平成17年度 保存整備基本計画策定(史跡全体の整備について計画)
 平成18年度 保存整備実施計画策定(大手登城路の復元整備について計画)
 平成18年度以降 大手登城路発掘調査を段階的に実施
 平成25・26年度 擬宝珠橋を含めた中ノ御門部分の基本設計を実施
 平成27年度 擬宝珠橋復元に係る実施設計を実施

【今後の取組み】

平成28年8月 入札及び仮契約(予定)
 9月 契約(予定)
 平成28～30年度 擬宝珠橋復元工事